



# 創造の森

鶴岡市立鶴岡第五中学校

No.6

令和6年8月27日

8月23日(金)

## 2学期始業式「ありがとう」を「伝え合う」83日間を

校長の話より（今回初めてプレゼンソフトを活用したスタイルで話しましたので、要約した形式で掲載します）

### ○ 感謝

1学期終業式で ①命を大切に ②時間を大切に ③学習に一生懸命に取り組む をお願いしました。具体的な目標を持ち、自律した生活を送ってくれたおかげで今日を迎えることができました。ありがとうございます。

### ○ パリオリンピックから改めて考えさせられたこと2つ

#### ① 目標をもって努力し続けること

選手の多くが、「勝って涙・負けて涙」でした。オリンピック出場・金メダル獲得という高い目標をより強く、より長く抱いてきたからこそ、結果が出た時に湧き出る涙。喜びであったり、悔しさであったり、重圧から解放された安堵の涙と想像しました。

#### ② 人とのつながりに感謝すること

メダリストの多くが、仲間や指導者、応援する方々、家族に向けた「感謝の思い」を話していました。

### ○ 2学期に期待すること

「ありがとう」を「伝え合う」ことです。思うだけではなく、①言葉で伝える ②動作や態度に表す ③表情に出す ことが大切です。怒った顔で「ありがとう」とは言わないでしょう。「ありがとう」の言葉を意識的に発することで、落ち込んだ自分の気持ちもポジティブに変えることができる魔法の言葉です。「ありがとう」以外にも温かく思いやりの気持ちに溢れた言葉いっぱいの中をみんなで創っていきましょう。

#### (1) 行事を通して成長できる

- ① 五中の団結がさらに強くなる行事に
- ② 学年や学級の仲間と認め合い、高め合える行事に
- ③ 一人ひとりが自分の役割を責任もってこなし、他とつながることのできる行事に

#### (2) 学習にも一生懸命

わからないことがあるのは当たり前、だから学ぶ・勉強する。自分で調べることで、主体性や意欲が湧き出てくる。友だちや先生に聞くことで、関わりが生まれる。

#### (3) 具体的な目標をもつ

- ① 目標を言葉に表す ② 書き出す(見える化) ③ 唱える(唱え合う) ④ 行動する

### ○ 終わりに パリオリンピック女子スリット金メダル 吉沢恋選手(神奈川県相模原市公立中3年)の写真を示しながら…

私たちは、法律やきまり・ルールの中で生活をしています。守られているし、また制限されていると感じることもあります。勝手に違反したら罰せられるし、一緒に考えようと大人から声をかけられることになります。しかし、多様な時代を生きるためには、守られた中だけで生きていくことが窮屈なこともあるかもしれません。様々な活動に取り組む中で、学校のきまりを違反するファッション性等を求められる場面があるかもしれません。勝手な違反にならないためには、「根拠ある理由と手続き」が必要になります。もしそのようなことがあれば、保護者・先生方に相談してください。解決の糸口がどうすれば見つかるのか、一緒に考えていきましょう。

12/25の2学期終業式には、自分の成長とお互いの成長に対して、「ありがとう」「がんばったね」と伝え合うことのできる83日間を過ごしていきましょう。暑い中間いてくれて、ありがとうございました。



# 精一杯のがんばりに大きな拍手を!!

7/19~21 山形県中体連総体 part2 8月 東北中体連総体 合唱コンクール

## ☆ 女子テニス

- 山形県中体連総体  
女子団体 予選トーナメント  
遠藤(B-wing) ○-●高畠中  
○-●酒三中  
順位決定戦  
B-wing 第2位【東北大会出場】
- 東北中体連総体 女子個人  
遠藤・升(B-wing) ベスト16
- 東北中体連総体 女子団体  
遠藤(B-wing) 第3位

## ☆ 陸上

- 山形県中体連総体  
男子共通4×100Mリレー 第3位  
向井(ACクラブ) 【東北大会出場】
- 女子共通4×100Mリレー 第3位  
小林(ACクラブ) 【東北大会出場】
- 東北中体連総体  
男子共通4×100Mリレー 決勝進出  
向井(ACクラブ)
- 女子共通4×100Mリレー 第2位  
小林(ACクラブ)

## ☆ 合唱

- 8/11 NHK合唱コンクール山形県大会 金賞【東北大会(9/14)出場】
- 8/18 全日本合唱コンクール山形県大会 金賞【東北大会(9/21)出場】



※ 女子テニス・陸上については、学校外クラブチームからの出場のため、確認と掲載が遅くなりました。

# 猛暑・感染症予防対策を徹底し 安全な生活を!!

残暑が長引く恐れも…との長期予報がある中、対策を万全にして安全な生活をしていきます。

### ○学校全体として

国や県から発出される「熱中症(特別)警戒アラート」を目安としながら、2~3日分の予測値を職員室内及び生徒昇降口に表示します。教職員からの指示を受けながらも、生徒自身が判断できるようにしています。

### ○各学級・特別教室では…

朝、エアコンの電源を入れ、帰りの会終了後に電源を切ります。室温が25℃程度になるよう温度調節をしています。生徒は水筒等を携行し、必要に応じて水分補給しながら学習することができます。

感染症予防の点から、サーキュレーターや扇風機による送風、出入り口のドアや廊下高窓や廊下窓を開けての換気にも気をつけています。

### ○部活動では…

活動場所が、教室等であれば、エアコンを稼働しながらの活動です。体育館入り口とギャラリー・グラウンドの3か所に熱中症計を設置し、顧問や部長等が確認しながらの活動です。活動前・活動中には、体調の善し悪しを確認し合ったり、時間を区切って涼しい部屋でクールダウンしたりしながら活動しています。また、体育館や武道場では、冷風機も活用します。



生徒昇降口の予測表示(8/23撮影)

## お知(ら)せ 9/20(金) 体育祭 10/25(金) 合唱祭

地域の方からも来校いただけるよう準備を進めています。  
詳細は学校ホームページ等でお知らせします。

鶴岡第五中学校

検索